

広報 のみ

Nomi City News Letter

12月号

2020 No.191

広報能美



主な内容

- ・市表彰・叙勲の方々を紹介
- ・WEB九谷茶碗まつり2020を開催
- ・市施設における年末年始の休業案内
- ・のみブランド認定事業のお知らせ

東京2020オリンピック聖火を展示

11月8日、東京2020オリンピックの聖火が能美ふるさとミュージアム体験棟で展示され、聖火を一目見ようとたくさんの方が来場しました。同日、井出市長と聖火ランナーとのトークショーも行われ、来場者はオリンピックへの期待を膨らませました。



市表彰
教育文化功労賞

吉田 均 さん
松が岡

長きにわたり、和気小学校、辰口中央小学校の学校医として務められ、学齢期の心身発達の重要な時期の児童生徒の健康管理および保健指導に尽力され、地域の学校保健の充実・推進に寄与されました。



市表彰
社会福祉功労賞

長田 壽博 さん
道林町

民生委員・児童委員として長きにわたり在職されるとともに、根上地区民生委員児童委員協議会会長および能美市民生委員児童委員協議会会長としても多大な貢献をされ、社会福祉の増進に尽力されました。



市表彰
市誕生 15 周年記念
特別功労賞

福島 武山 さん
佐野町

九谷焼の赤絵細描を受け継ぐ第一人者として、緻密さと華麗さを持つ作品で高い評価を得られ、九谷焼の伝統的技法の継承と発展、新風を吹き込む後継者の育成に尽力されました。



市表彰
市誕生 15 周年記念
特別功労賞

武腰 潤 さん
寺井町

九谷焼色絵磁器の第一人者として、独創的な造形に九谷色絵の美しさを表現した作品で高い評価を得られ、独自表現で進化させる個性ある作風で、伝統工芸九谷焼の継承と発展に寄与されました。



市表彰
市誕生 15 周年記念
特別功労賞

山田 義明 さん
泉台町

九谷五彩の伝統色を発展させた色絵のやさらかな作品で高い評価を得られ、伝統ある九谷焼の可能性を見出し、次の世代へとつなげていく若手作家の育成にも尽力されました。



市表彰
市誕生 15 周年記念
特別功労賞

内田 隆幸 さん
福岡町

日本陸上競技界に勲功があった指導者として表彰され、オリンピック代表選手の育成や県内外から指導を求めて来る選手にも幅広く指導を行い、日本の競歩の競技力強化に大きく尽力されました。



功績をたたえて

11月3日、根上総合文化会館で、能美市表彰式が行われ、長年にわたり、産業経済や地方自治、教育文化または社会福祉の各分野で功績のあった方々と、能美市誕生 15 周年を記念して、功績のあった方々の 10 名と 1 団体が表彰されました。また、11月3日付けで発表された「秋の叙勲」は、市内から北野 哲さんと竹田 伸昭さん、森田 正二さんが受章されました。10月12日付けで発表された「危険業務従事者叙勲」では、元警部の窪田 均さんが受章されました。



市賞

又村 一夫 さん
浜町

根上農業協同組合代表理事組合長及び代表理事会長として培われた農業専門分野の豊富な経験と優れた識見を生かし、能美市農業委員会会長職を長く務められ、農業行政の発展と農業振興に大きく寄与された他、能美市都市計画審議会会長としても長きにわたり務められ、都市計画行政に大きく貢献されました。



市表彰
自治功労賞

谷 幸一 さん
湯谷町

湯谷町町会長として、長きにわたり自治会の発展に尽力されるとともに、能美市町会連合会理事・会計として、多年にわたる経験により、地域活動の推進と住民自治の発展に寄与されました。



市表彰
自治功労賞

東方 俊一郎 さん
石子町

石子町町会長として、長きにわたり自治会の発展に尽力されるとともに、寺井地区町会長会長および能美市町会連合会会長として、住民自治の振興に務め、町会活動の活性化と市政の発展に寄与されました。

新型コロナウイルス感染症についてのお知らせ

年末年始を迎えるこの時期、人と接触する機会が増えますが、引き続き3密回避と、マスク着用、手洗いなど感染症対策をお願いします。

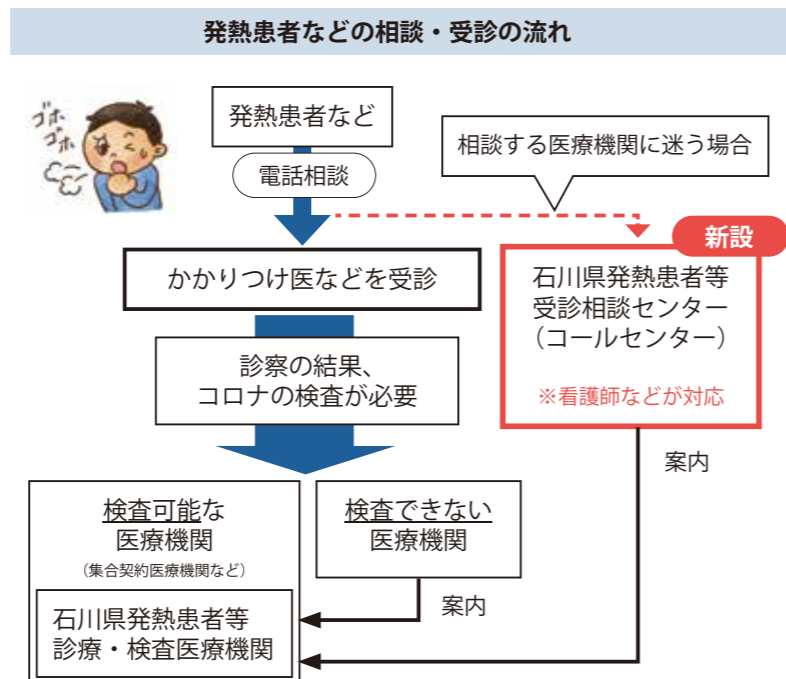
かかりつけ医がない場合の相談先として「石川県発熱患者等受診相談センター」が開設されました

発熱などの症状がある方については、まずはかかりつけ医などの身近な医療機関に電話で相談のうえ、受診していただくことになります。(右記流れ図参照)

かかりつけ医がない場合などの相談先として、新たに「石川県発熱患者等受診相談センター(コールセンター)」が開設されました。看護師などの専門職が症状などをお聞きしたうえで、適切な医療機関の案内を行います。これまで、保健所に設置していた「帰国者・接触者相談センター」は、「石川県発熱患者等受診相談センター」に一元化されます。

▶ 対応時間 土日祝日含めて24時間

▶ 電話番号 0120-540-004



クマにご注意ください

クマの出没警戒情報が発令されています
早朝や夜間の外出には十分にご注意ください



石川県が行った調査で、今秋、クマの主要なエサである果実が奥山で不足することが予想されたことから、10月8日に県からツキノワグマの出没警戒情報が発令されました。能美市でもクマが多数目撃されています。市民の皆様には、人身事故防止のため、十分注意してください。

問い合わせ
農林課 ☎ 58-2256 FAX 58-2297

クマのエサになるものを置かないで

エサを求めてクマは集落周辺に接近します。カキなどの果実は早めに摘み取り、ペットフードや生ごみなどを屋外に放置しないようにしてください。また、クマを寄せ付けないためにも、ごみは決められた日時にルールを守って出しましょう。

早朝・夕方・夜間は注意!

クマは早朝、夕方および夜間に活動が活発になります。山林近くでの早朝、夕方および夜間の散歩やジョギングを控えてください。



クマを目撃した場合は

農林課または能美警察署に「いつ」「どこで」見かけたか、「何をしていたか」など、できるだけ詳細な情報をご連絡ください。

クマの目撃情報を公開しています

令和2年度のクマの目撃情報を、地図と共に一覧表で公開しています。



秋の叙勲



市表彰
市誕生15周年記念特別功労賞

故 井川 邦彦 さん
小杉町

学校部活動を通じて、石川県のハンドボールの競技力向上に大きく貢献し、中学校・高等学校で何度も全国大会に導き、優勝を果たすなど選手の育成に尽力されました。能美市体育協会会長の要職をも歴任され、能美市のスポーツ振興に大きく貢献されました。

市表彰
市誕生15周年記念特別功労賞

能美市商工女性まちづくり研究会

市内の店のない地域に月2回、笑顔でつなぐ移動販売による買い物支援を実施し、地域住民に対する傾聴、高齢者の見守りを行うなど、癒しをもたらす地域交流で地域の活性化に貢献されました。



叙勲
旭日双光章

北野 哲 さん
中ノ江町

元根上町議、能美市議として地域発展に尽力し、市議会議長も務められました。

受章に際し、「この度の受章は地域の方々、友人、知人の皆様のご支援と、議員活動にご理解をいただいた市議会及び市執行部の皆様のおかげと感謝し、御礼を申し上げます」と述べられました。



叙勲
瑞宝小綬章

竹田 伸昭 さん
緑が丘

新金沢郵便局長、富山南郵便局長などを歴任し、郵政事業の発展に尽くされました。

受章に際し、「現役時代、郵政関係者や、地域の皆様のご支援を得られたことが、この度の受章に繋がったと思います。本当にありがとうございました」と述べられました。



叙勲
瑞宝単光章

森田 正二 さん
道林町

能美市消防団副団長などを務め、地域防災に力を尽くされました。

受章に際し、「昭和48年に入団して以来、消防団の皆様には大変お世話になりました。受章は今まで支えてくださった皆様のおかげです。ありがとうございます」と述べられました。



イベント開催決定！

12月13日(日)にも能美ふるさとミュージアムでにぎわいイベントを開催します。内容が決まり次第、能美市ホームページ等でお知らせしますので、お楽しみに！

また、防災センターでは「ほっこり防災カフェ」を同時開催しました。避難所用の段ボールベッドや間仕切り、防災グッズなどの展示、防災グッズを作るコーナーが設けられ、来場者は段ボールベッドに寝ころびながら感触を確かめていました。カフェコーナーでは茶藝館「茶楽」の特製カレーや胡麻プリンが好評で、午前中で完売するなど多くの来場者でにぎわいました。

この日は、一日を通して約3000人が来場し、来場者が様々な角度から能美市の魅力を堪能しました。



ひぼゆも来たよ！

防災グッズを見学する来場者

防災グッズ工作コーナーの様子

学芸員発信！

能美ふるさとミュージアム館内紹介 ~エントランスホールの楽しみ方 ①~

能美ふるさとミュージアムは、無料でお楽しみいただけるエントランスホールやミュージアムギャラリーなどと、観覧料が必要なテーマ展示室にわかれています。

「お金を払わないと楽しめないのでは？」と思われる方がいらっしゃるかもしれませんが、そんなことはありません。今回は無料スペースの楽しみ方をお伝えいたします。

まず館内に足を踏み入ると皆さまをお迎えするのが、3,000分の1の能美市の航空写真。緑豊かな丘陵部や、能美古墳群が島状に浮かぶ平野部、青く広がる日本海が一望できる海浜部と、能美市は山から平野、海と豊かな自然に恵まれていることがわかります。さらに、小学校区ごとに二次元コードが貼り付けられており、コードをスマートフォンなどで読み込むと、史跡や観光地、特産品の情報をご覧いただけます。この情報は5ヶ国語での表示も可能で、外国の方も楽しみ頂けます。

そして、市民の方なら思わずやってしまうのが、自分のお家探しです！上空からお家を見ると、どんな自然環境の中にあるのか、能美ふるさとミュージアムとの距離はどれくらいかなど、思わぬ発見があるかもしれません。

ぜひ、「のみふる」にご来館いただき、ご自分のお家を探してみませんか。



能美ふるさとミュージアム エントランスホール



市長×聖火ランナートークイベントの様子

左から、井出市長、聖火ランナーの浅田さん、本さん、出口さん、任田さん。聖火ランナーの皆さんは、聖火を間近に見られた感動や、オリンピックへの期待を語られました。



展示された聖火

11月8日、能美ふるさとミュージアム周辺で様々なイベントを開催しました。

この日は、東京2020オリンピックの聖火が能美ふるさとミュージアム体験棟に展示され、一目見ようと多くの人々が押し寄せました。井出市長と聖火ランナーらによるトークショーも開催され、来年の東京2020オリンピック開催に期待がふくらみました。

そのほか、国造ゆずや加賀丸いもの直売、のみブランド認証品のお披露目イベント（詳しくは巻末ページをご覧ください）が行われ、市内の食材とコラボレーションしたケータリングカーも登場しました。市内酒造所の酒こうじを使った唐揚げ、国造ゆずを使ったクレープやスコーンは大人気で、大人も子どもも美味しそうに食べていました。

隣のすぱーく寺井ではヨガ体験教室が開催され、参加者はヨガで体をほぐし、国造ゆずを使ったアロマオイルの香りに癒されました。



1



3



2

- ①ヨガ教室を楽しむ参加者
- ②市内の食材とコラボレーションしたケータリングカーが登場！
- ③にぎわう国造ゆずの直売ブース